

(3) 安全なまちづくり

消費生活相談事業

2,982 千円

担当 産業振興課

専門の相談員が架空請求，訪問販売，インターネット販売などでのトラブルやクーリングオフなどの消費生活に関する相談に応じます。

河川・水路改良保全事業

46,408 千円

担当 土木課

河川機能の保全に努めるとともに，市内各地の水路などの補修・改良などを行います。

平原川河川改良	18,000 千円	ハローワーク横の水路の改良を行います。延長L=27m
一般河川(水路)浚渫	5,000 千円	計画的に市内河川・水路の土砂浚渫・樹木撤去を行います。

急傾斜地崩かい対策事業(市)

24,119 千円

担当 土木課

急傾斜地の崩かいによる災害から市民の生命を保護するため，対策工事を行います。木野地区の崩かい対策工事を引き続き行います。

急傾斜地崩かい対策事業(県)

2,438 千円

担当 監理課

栗谷地区及び立戸地区の急傾斜地崩かい対策事業を行います。県が事業を実施し、その費用の一部を市が負担します。

新規

消防力強化事業(大型化学消防ポンプ自動車整備事業)

97,165 千円

担当 消防本部

消防力強化のため、大型化学消防ポンプ自動車（水槽1,500ℓ、薬液槽1,800ℓ）を整備します。

この消防車は安全性確保のため車両上部に電動放水銃を装備し、遠隔で放水をコントロールします。電動放水銃は毎分3,100ℓの大量放水が可能です。

新規

消防団資機材整備事業(積載車・小型動力ポンプ・発電機整備事業)

9,026 千円

担当 消防本部

消防団第11分団第1部（小栗林）に積載車を、第7分団第1部（防鹿地区）に小型動力ポンプを整備します。また、各分団の屯所に災害に備え発電機を整備します。

新規

防災情報等啓発促進事業 (防災情報伝達強化事業)

33,489 千円

担当 総務課

市内に設置している防災行政無線のうち、放送が聞こえづらい区域を選定し、高性能スピーカーに更新します。土砂災害特別警戒区域内の高齢者世帯などの要配慮世帯を対象に調査を行い、非常時の情報入手が困難と考えられる世帯に、防災行政無線の戸別受信機を設置します。

拡充

本庁舎耐震改修事業

400,725 千円

担当 総務課

築後約40年が経過し、耐震性に問題をかかえる本庁舎に防災拠点としての機能を確保するために、耐震補強等の改修を行います。改修工事は、平成30年度から令和2年度にかけて行う予定です。

拡充

自主防災組織育成指導事業

712 千円

担当 総務課

認定済の地域防災リーダーを対象にステップアップ研修を行い、更なる知識や技能の習得によって活動の幅を広げることを目指します。また、引き続き新規認定者も募集し、地域防災活動の牽引役を担う人材を育成します。